

急増するデータセンターの冷却課題を解決する新ソリューション
データセンター向けアルミパーティション「AP-3 DC」を新発売
～サーバーの排熱を囲い込み、空調効率向上で省エネルギー化に貢献～

三和シャッター工業株式会社(本社:東京都板橋区/社長:高山盟司)は、データセンターの空調効率向上に貢献する、データセンター向けアルミパーティション「AP-3 DC」を、7月29日より発売しました。



近年、クラウドサービスや AI の普及により、データセンターの需要が急速に拡大しています。これに伴い、サーバーの高密度化による発熱量の増加や電力消費の増大が進み、空調効率の向上が重要な課題となっています。また、ラックの密集化による気流制御の難しさから、熱だまりや排熱の再循環、冷却のばらつきといった課題も顕在化しており、空調効率を向上させる「ホットアイルコンテインメント※」のニーズが高まっています。

こうした市場ニーズを踏まえ、軽量で施工性に優れたアルミパーティションの構造技術を活用し、ホットアイルコンテインメントに対応したデータセンター向けアルミパーティション「AP-3 DC」を発売しました。サーバーの排熱を囲い込み、空調効率の向上による省エネルギー化に貢献することで、より高度化・多様化するデータセンターの運用ニーズに応え、空調等の運用コスト低減と持続可能なデータセンター運営に貢献します。

※サーバーから排出される熱気を囲い込み、空調機から供給される冷気との混合を防ぐことで、冷却効率を高める気流管理方式。

三和シャッター工業は、お客様の多様なニーズにお応えできるよう、安全・安心・快適を提供することにより社会に貢献するという使命のもと、お客様の視点に立った商品・サービスを今後も提供してまいります。

◆商品名 アルミパーティション「AP-3 DC」

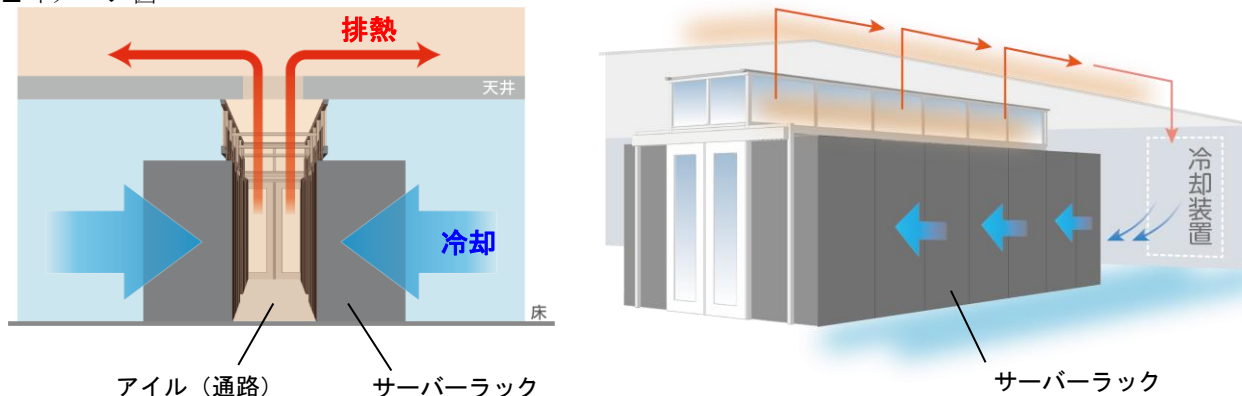
◆発売時期 2026 年 7 月 29 日

◆特長

①サーバーの排熱を閉じ込め、空調効率を向上

ホットアイルコンテインメントに対応。「AP-3 DC」によりサーバーラックの排気側(背面)を天井まで覆い、サーバーから排出される熱気を天井部のダクトや開口部から効率的に回収・排熱。空調機から供給する冷気との混合を防ぎ、空調効率を高めます。

■イメージ図



②多様なサーバーラックのサイズに対応可能

ランマパネルは天井からの吊り下げ構造を採用。ランマ下の中間部のポストが不要となるため、デッドスペースが少なく、サーバーラックの幅に柔軟に対応することができます。

また、ランマパネルとサーバーラックの間をふさぐ幕板は上下にスライドできる構造とし、ラックの高さに合わせて調整可能。施工後のラック入れ替えによる高さ変更にも柔軟に対応します。

③ラック未設置箇所用ふさがりパネルを設定

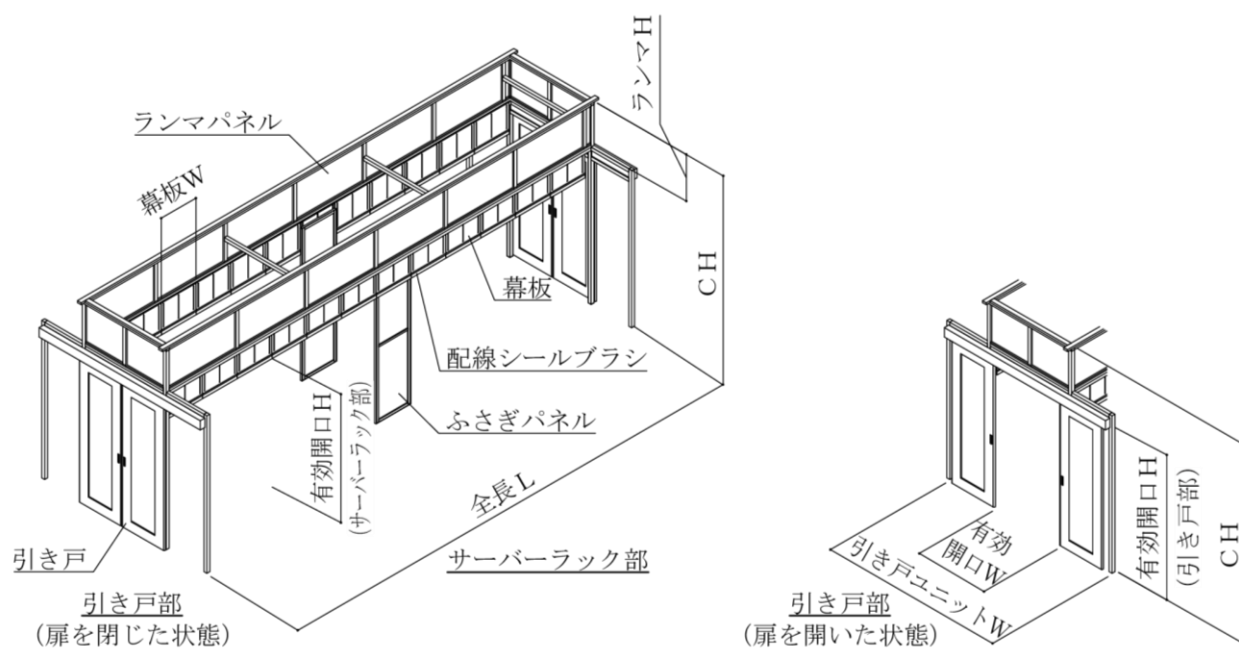
サーバーラックが未設置の箇所(遊休ラック部)には、ふさがりパネルを設置することで、空気の混流を防止。パネルはお客様自身で容易に着脱でき、施工後のラック追加にも対応可能です。

◆仕様・設計範囲

コンテインメント方式		ホットアイルコンテインメント
CH		2,600～3,600mm
サーバーラック部	全長L	制限なし
	有効開口H	1,540～2,480mm
	ランマH	640～1,500mm
引き戸部	有効開口W	片引き:最大1,040mm 引分け:最大2,130 mm
	有効開口H	1,800～2,400mm
	ユニットW	片引き:最大2,400mm 引分け:最大4,800mm
サーバーラックとの高さ調整		調整式の幕板(調整代345mm、幅300～800mm)
サーバーラック等の隙間ふさがり		配線シールブラシ
遊休ラック部		ふさがりパネル[オプション]
構成部材	表面材(引き戸)	化粧鋼板 または ポリエステル化粧板
	ポストなど	アルミ押出型材(A6063S-T5)
	ランマパネル	中空ポリカーボネート板
	その他部品	溶融亜鉛めっき鋼板、ステンレス 等

◆設置イメージ

※サーバーラック等の機器の設置がない状態を示します。



◆参考価格

価格:11,000,000 円 (消費税込み、取付工事費・搬入費・諸経費は含まれておりません)

仕様:[サーバーラック部]全長 L15,200mm×CH3,500mm

[引き戸部]ユニット W3,050mm×CH3,500mm (引分け、有効開口 W1,050mm×有効開口 H2,400mm)

[遊休ラック部]ふさぎパネル W600mm×2 箇所

◆販売目標

1億円(発売開始から1年間)

※上記に記載されている情報は、発表日現在のものです。

予告無く仕様、価格など変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。